

未来につなぎたい地域資源

あなたの思い つなぐ つながる つないでいく

とかち熱中小学校 開催報告



発見は歩くスピードに比例する

まちあるきを得意とする東川氏と一緒に芽室町内を歩きました。「歩くスピードは、行動範囲を狭めるが、素敵なものの発見率に比例する」と話される東川氏。実際に「レンガの建物」「ゲートボールが描かれたマンホール」「店前に並ぶ除雪スコップ」「スナックの看板」「スーパーに陳列されている商品」など北海道、芽室町特有の”もの”を次々と発見！私たちが見慣れている景色にスポットを当て価値を見出してくれました。てくてく歩いていると偶然出会ったまるほ商店さんに「カニ汁」をごちそうになりました。これには地元民もびっくり！歩くとカニ汁に出会える町、芽室町ですね。

芽室町
まちあるき



授業

未来へつなぐために

授業では、3人の講師の先生に日々の活動や取り組みについてお話しいただきました。NPO法人まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会代表理事の東川氏は鹿児島県、肝付町の歴史や文化、まちあるきの中で見つけた「世間遺産」「僕立公園」の取り組みについて。趣味は実行委員長！大のビール党である芽室町観光物産協会の松山氏は、芽室町の冬を代表するイベント「氷灯夜」の歴史、さらには芽室町で開催されていた数々のイベントの遍歴について。広尾町地域おこし協力隊の澤村氏は、広尾町で取り組まれている「サンタランドウッド」「集いの杜プロジェクト」そして、友好都市である両町の「うみやま交流」についてもお話しいただきました。地域の資源に価値を見出し、それを未来へつないでいくために活動されていること、自分がよいと思ったものに自信を勇気をもって取り組まれている姿は、熱中小の生徒にとって来年へ向けてチャレンジする一歩を踏み出すための刺激になったと思います！

想いを形に

めむクリ

十勝管内の高校生がつくりだすイルミネーションイベント「めむクリ」の実行委員長大能妃由（おおのひより）さんにお越しいただき、イベントを立ち上げたきっかけや思い、これまでの活動についてお話しいただきました。高校生のやる気、行動力、熱い思いを受け、会場は熱気に包まれました。さらに！イベントの開催が芽室サテライト校の開催日と同日という奇跡！これは行くしかない！ということで現地参加されていた生徒さんと一緒に会場へ訪れました。
”芽室町で若者が楽しめる冬のイベントがしたい”高校生のそんな思いから動き出したこのイベント。当日会場では広尾町から寄贈いただいたモミの木のライトアップとめむクリ実行委員会で作っためむクリハウスのきらめきで会場が彩られていました！きらびやかなイルミネーションに多くの来場者が魅了されていました。



まさおか特製スペシャルケーキ！

熱中
クリスマス
パーティー

メリークリスマス！

今年も熱中小学校にクリスマスがやってきた！ミュージックに合わせて、参加者同士でグラスを交し合い、どこからか鈴の音色が聞こえてきそうなひと時となりました。そして恒例となっているプレゼント交換会。大きな円をつくって音楽に合わせてプレゼントを回していくとあら不思議、皆さん自然と笑顔になってしまう！どんな人が手に取ってくれるのだろうと考えながらプレゼントを選ぶ、そんな準備の時間もクリスマスの醍醐味ですね♪



氷灯夜とのスペシャルコラボもあるかも！？

お楽しみに！！

next 2.4sat.

